



Vol. 202



R5 1.1
なかよし保育園
子育て支援センター
Tel 086-253-0249
ホームページ
http://www.kids-nakayoshi.jp/nakayoshi/

サロン

【予約なしで入室していただけます】

月～金曜日

10:00～11:30 12:30～13:45 13:45～15:00

好きな時間に子育て支援センターの部屋や、テラスで遊んでいただけます。

水分補給用のお茶、帽子を持って来て下さい♪

【予約制】オープンスペース（毎週火曜日）

造形あそび、身体測定、絵本の読み聞かせやペープサートなどの出し物を行います。ご予約のうえ参加してみてくださいね。

【予約制】イベント（講座）

10時から園舎に入れます。

10時30分開始11時30分に終了予定です。



クリスマス会をしたよ♪
みんなで造形遊びやペープサートを見たり合奏をしたよ。
サンタさんも来てくれて一緒に写真を撮ったよ。



| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|------------------|------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|-----------|
| 2 休園 | 3 休園 | 4 サロン | 5 サロン | 6 サロン |
| 9 成人の日 お休み | 10 オープンスペース 午後：サロン | 11 サロン | 12 午前：サロン休み (リトミック) 午後：サロン | 13 サロン |
| 16 サロン | 17 オープンスペース 午後：サロン | 18 午前：サロン休み (赤ちゃんクラブ) 午後：サロン | 19 サロン | 20 サロン |
| 23 サロン | 24 午前：サロン休み (食育講座) 午後：サロン | 25 サロン | 26 サロン | 27 サロン |
| 30 サロン | 31 オープンスペース 午後：サロン | | | |

《来場時、感染予防のためのお願い》

あけましておめでとうございます。

子ども達のすこやかな遊びの場として環境を整えていますので、本年もどうぞよろしくお願い致します。

- ・今年はずっと友人や家族と再会された方も多く賑やかに年末年始を過ごされた方も多いかと思ひます。生活習慣の乱れやこの時期急激な寒さにより体調を崩してしまふ事もあります。体調管理により一層注意ください。
- ・全国的にコロナの第8派の感染が広がり始め、心配な状況になってきています。引き続き、密集状態回避のため各時間帯で**5組**の人数制限、感染リスクや健康安全を第一に考えての対応にご理解ご協力をお願いします。
- ・保護者の方々にも引き続き、手洗い、マスクの着用、手指消毒、検温の徹底にご協力いただき、新型コロナウイルス感染症を**持ち込まない・広げない**ようにご協力をお願いします。

予定の詳細について

オープンスペース

日時：1月10・17・31（火）10時30～11時30分
造形遊びやペープサートをする予定です。

リトミック

日時：1月12日（木）10時30分～11時30分
赤岩先生を招きピアノや歌に合わせて体を動かす予定です。

赤ちゃんクラブ

日時：1月18日（水）10時30分～11時30分
保健師さんによるミニ講座やふれあい遊び、子育ての悩みを共有したりしましょう。（赤ちゃんクラブのみ電話で予約できます。）

食育講座

日時：1月24日（火）10時30分～11時30分
アレンジ離乳食について話をします。

♪2月の予定♪



時間：10:30～11:30

◎2月1日（火）鬼っ子会

お面作り、豆まき、ペープサートをする予定です。

◎2月8・15・22日（火）オープンスペース

造形遊びやペープサート、絵本を見る予定です。

◎2月17日（木）エアロビクス

折戸先生を招き、音楽に合わせて一緒に体を動かしましょう。（大人のリフレッシュ講座です。託児有り）

※『講座』は1ヶ月前より、『オープンスペース』は**15日前**は予約が可能です。支援センターの**来園時**や、センターの**開園時間内**に来園し申込表に記入して予約して下さい。また、定員になり次第締め切りとなりますので、

母への恩がえし

毎年のことになりますが、今年も正月には家族が揃って楽しいひと時をすごされていることと思います。なかでも日頃は遠く離れた人との出会いは格別なもので、積もる話は次から次へとつきない事でしょう。

私は児童福祉の道ひと筋、それも子ども達と家庭舎で家族のように暮らしを共にする人生の中で、大勢の子どもとの出会いがありました。今では父や母、祖父や祖母になっている昔の子どもですが、再会できるのはとても嬉しくて、思いつきや近況話に時が経つのがとても早く感じられるものです。

しなやかで、ほっそりして和服がよく似合う娘2人を連れて来て、挨拶を交わしてお茶をひと口した途端に、23歳になる長女のA子が喋りだす。「うちは病院の看護師になって2年目よ。いま、訪問看護師として在宅高齢者の家庭訪問の日々、その人達がまっている思うと休むに休めず、とてもやり甲斐があるんよ…」と、目を輝かして一気に。隣で私を見つめていた妹のB子は「3月に高校を卒業したらY社(県北では全国に知られた食品販売会社)に栄養士として就職が決まったんよ。家から通って行けるしな、がんばるけんな…」と。姉妹はこのように毎年近況を知らせてくれる。その話を笑顔で聴いていた昔の子どもであった母は、施設で中学を終えた後、郷里に戻ったが経済的な理由もあって進学を断念して仕事につく。21歳で結婚したが仕事は続け、2人の子に恵まれたが、仕事は続けて子どもの成長を楽しみに子ども中心の家庭づくりに頑張っていた。しかし、いつの頃からか夫はパチンコ店に通いはじめて、酒を浴びる程飲んで深夜の帰宅が続く。そのようなことから夫婦間は冷えていき、遂に夫は帰宅しなくなるが、半年後に突然現れ離婚届けに押し印を求められた。

覚悟はしていたものの、夫の余りにも身勝手に自己中心的な振る舞いに、ものすごく腹が立つが無力で夫のいいなりになって離婚となる。貧しい苦しい日が続く中で、親戚や友人から子どもを施設に預けるように何度も言われる。しかし、母は案じてくれる人々に感謝をしながらも、自分は施設で成長して施設には感謝をしているが、母は当たり前のこと、しっかりと親の務めを果たすと言って昼夜働き続けて、子育てひと筋の日々を迷って今日を迎えてきた。

2人の姉妹は、自分のかけがえのない命を縮めていくかのように働らき続ける母を見てやがて老いていく母をしっかりと看守れる仕事を身につけようと、姉は看護師になる事を決意。妹は母の健康を案じて栄養面で十分に寄り添える仕事につきたいという思いから進路を決めたと言う。

彼女の隣で話を聴いていた親友B子も私の話も聴いて…と喋り始めた。

彼女も高校進学をあきらめて就職。貧しい生活から抜け出そうと節約をしながら一生懸命に働らいて21歳で結婚。次から次と3人の子どもの恵まれる。夫はガソリンスタンドの雇われ店主だが、よく働らき油にまびれての日々。その夫の出勤時には可愛い盛りの子どもの共に玄関先で姿が見えなくなるまで手を振って見送り。帰宅が近づく時間になると子ども達に。「お父さんが1日中一生懸命に働いているから生活が出来るんよ。疲れて帰ってくるから気持ちよく迎えてあげようね。お父さんは、我が家の大黒柱なのよ」と言う子ども達は散らかしていた玩具などをきちんと収めて父を待つ。夫は仕事を終えると、よそ道にそれないで帰ってくるよ…と。

そして、ひと呼吸して続く。そのような父が不況で失職。夫に代わってB子が働らき始めるとB子の帰宅時間が近づく夫は子ども達に、「母さんは、家の大黒柱なのだ。疲れて帰ってくるから、気持ちよく迎えてあげようね…」と待っていてくれた。と、一気に喋り終える。

2人の話を聴いていた昔の仲間達は顔を見合わせて、みんないろいろあるんぢゃな…と、しばらく無言であった。とても印象に残る話であった。

かなはら つくし
岡山県立成徳学校 元校長 叶原 土筆

だるまん

あそびかた

① だるまん…
わらうと まげよ



子どもの顔を見ながら、手を左右に振りまわります。

② あっぶつぶつ



子どもの顔を見ながらおもしろい顔を見せます。

★アレンジしよう

ハンカチを使って
あそぼう

「だるまん だるまん…」のところでは、ハンカチで顔を隠して、「あっぶつぶつ」でおもしろい表情を見せてあそんでも、さらに盛り上がります。

♩=94



だるまん だるまん にらめっこしましょ わらうと まげよ あっぶつぶつ